

宿泊テントの有償斡旋について

2026.02.10

1. 大会運営スタッフおよび派遣団本部スタッフへの宿泊について

大会本部各部の大会運営スタッフ、および派遣団本部スタッフについては、成人生活エリアに生活することを基本に、サブキャンプ部に配属となりサブキャンプ本部で業務に従事するスタッフは、担当するサブキャンプエリアで生活します。なお、大会本部の部署によっては、宿直や当直の業務があります。

成人生活エリアでは、大会本部各部の部署ごと、派遣団本部スタッフについては県連盟・国連盟ごとに指定された範囲でキャンプ生活をおくります。各部や県連盟・国連盟ごとに構成する人数に応じた面積を割り当て、概ね1人あたり5m²（通路を含みます）を標準とします。

第19回日本スカウトジャンボリーの会場は利用できる敷地が限られているため、成人生活エリアも一定の制約があり、成人生活エリアは起伏がある場所もあります。以下に述べるパイプテントの設置状況により、個人用テントに割り当てる場所は傾斜地となることもあります。

第19回日本スカウトジャンボリーの大会運営スタッフおよび派遣団本部スタッフは、生活に必要な個人装備品と宿泊用テント等を持参することとしています。1人あたり5m²を標準に大きいテントを希望する場合には複数人で利用するなど各部署、県連盟・国連盟において調整をお願いいたします。

2. 大会運営スタッフおよび派遣団本部スタッフへの宿泊テントの有償斡旋について

大会運営スタッフおよび派遣団本部スタッフの希望者に対し、次のとおり宿泊用テントの有償斡旋を計画し、参加確定申し込み時に希望人数を把握します。

(1) 諸条件について

① 設置場所

成人生活エリア、およびサブキャンプのスタッフ宿泊地（当該サブキャンプスタッフのみ）

② テント仕様

パイプテント 2間×3間 (3.6m×5.4m) 四方幕付き・床無し

床がありませんので、キャンプベッドやマット等を持参してください

③ 利用期間（最大）

8月1日（土）の午後から、8月12日（水）の午前まで

④ 利用対象者

ア) 大会運営スタッフ

イ) 派遣団本部スタッフ

⑤ 利用人数

1張あたり最大7人 男女別のテントを基本に各部や県連盟・国連盟ごとに利用者を割当予定

⑥ 金額（予価）

1人あたり2万2千円（税込み）

別紙5

交替参加者の場合には2人1組で3万円（税込み）

※希望者が大幅に増減する場合には、金額が変更になる場合があります

（2）事前予約と申込について

① 事前予約の把握

参加確定申し込みによる事前予約受付をします。4月20日日本連盟締め切り

② 予約人数の確定

県連盟ごとの参加確定申し込み手続き完了後随時5月中旬～6月上旬連絡予定

③ 利用料の納入

所属県連盟を通じて6月末までに日本連盟へ納入

確定申し込み以降の利用者の変更や増減は受け付けますが、一度納入された利用料は返金しません

④ 利用するテントの割当

会場到着時に案内します

以上